

「令和6年能登半島地震」に伴う警察活動と被害状況（第30報）

令和6年1月22日
14時現在
警察庁非常災害警備本部

全般

1月1日 16:10頃 発災
同日 16:11 警備局長を長とする災害警備本部を設置
同日 17:30 次長を長とする特定災害警備本部に改組
同日 22:40 長官を長とする非常災害警備本部に改組

本日の派遣人員数

約1,200人

延べ派遣人員数
(令和6年1月1日以降)

約24,900人

活動状況等①

被害状況

(1月22日14時現在)

(石川県まとめ。石川県において発表済み)

死者233人

(内訳：七尾市5人、輪島市98人、珠洲市99人、羽咋市1人、志賀町2人、穴水町20人、能登町8人)

【広域警察航空隊】(被害情報収集活動等)

8都県警察 約20人

(警視庁、群馬、新潟、山梨、福井、愛知、岐阜、和歌山)

◆ 石川県警察及び広域緊急援助隊・広域警察航空隊において延べ111人を救出救助
(1月22日13時現在)

(内訳：輪島市75人、七尾市2人、珠洲市27人、能登町4人、志賀町3人)

◆ 広域警察航空隊において、2次避難先への移動や孤立集落への物資の輸送を支援

【広域緊急援助隊・緊急災害警備隊】 (救出救助活動、交通整理等)

16都府県警察 約800人

(宮城、福島、警視庁、埼玉、千葉、長野、静岡、新潟、滋賀、京都、大阪、和歌山、岡山、山口、福岡、沖縄)



◆ 石川県警察と共に、埼玉県警察、千葉県警察、新潟県警察、長野県警察、静岡県警察、滋賀県警察、京都府警察、和歌山県警察（約160人）が、輪島市やかほく市等において、交通整理等を実施

交通規制実施状況 (1月20日14時現在)

災害復旧や救援物資輸送に関係する車両に特化するための交通規制を実施

➤ のと里山海道下り線（金沢→穴水方向）
柳田IC～横田IC

※ 数値等はすべて速報値のため、今後変更される可能性があります。

※ 特記のない数値は、1月22日9時00分現在のものです。

活動状況等②

【特別自動車警ら部隊】(パトロール活動等)

21都府県警察 約230人 (1月21日)

(秋田、山形、警視庁、茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、神奈川、山梨、長野、静岡、福井、岐阜、愛知、三重、大阪、奈良、和歌山、岡山、広島)



- ◆ 石川県警察及び特別自動車警ら部隊が、輪島市等においてパトロール等を実施し、避難所134か所において警戒 (1月21日)

【情報通信支援体制】(警察通信施設の維持等)

東北管区警察局、中部管区警察局、中国四国管区警察局
三重、鳥取、島根 約20人

- ◆ 石川県情報通信部が、他県情報通信部等から派遣された警察情報通信職員と共に、警察無線を始めとする情報通信を維持するため、警察通信施設の臨時設置等を実施。



犯罪認知状況

【災害に便乗した刑法犯の認知件数（石川県内）】
避難中の家屋への空き巣や避難所における置引き等

29件 (発災後 1月21日17時までの把握分)

★事件検挙

輪島市内において、自動車で避難中の被害者が、同乗していた被疑者に身体を触られるなどした不同意わいせつ事案に関し、1月20日、被疑者を通常逮捕

【特別生活安全部隊】(避難所における相談対応等)

11都府県警察 約60人 (1月21日)

(警視庁、茨城、栃木、神奈川、静岡、福井、岐阜、愛知、滋賀、京都、兵庫)



- ◆ 石川県警察及び特別生活安全部隊が、志賀町等の避難所92か所を訪問し、相談対応や防犯指導等を実施 (1月21日)

【特別機動捜査部隊】(初動捜査対応等)

10県警察 約50人

(茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、神奈川、長野、福井、岐阜、愛知)

※ 数値等はすべて速報値のため、今後変更される可能性があります。

※ 特記のない数値は、1月22日 9時00分現在のものです。

活動の様子



避難所における相談対応



被災状況を把握するための撮影及び本部等への映像伝送



土砂崩れ現場における捜索



のと里山海道における交通規制